

第26回遅筆堂文庫・生活者大学校

2013年11月16日(土)～17日(日)

会場：山形県川西町・遅筆堂文庫／川西町農村環境改善センター

3.11後の福島から、 地域再生への道程を考える(仮)

今年の遅筆堂文庫生活者大学校は11月16日(土)～17日(日)の日程で、遅筆堂文庫のある山形県東置賜郡川西町で開催されます。今回で26回目。遅筆堂文庫開館(1987年)の翌年から井上ひさしの提唱ではじまったこの講座、26年前のタイトルは「農業講座」でした。コメの自由化が議論されていた時代で、去年のテーマ「TPP」と全く同じ構造であることが当時の資料でわかります。生産者と消費者を対立軸として利害関係にあるように見せられ、それぞれの代表が対決するような構図が作られていました。その当時耳慣れなかった講座名「生活者」は今では普通の用語として使われるまでになっています。

今回のテーマは、3.11震災、原発事故後、そこから見えてくる地域社会、地域共同体的ありようです。多くの課題を抱えながらも、地域自らが主体性を持って歩むにはどうすればいいのか。3.11から2年半を経過した福島の現状をもとに、地域再生に向けたこれからの道程を、社会学者の山下祐介さん(首都大学東京)、千葉悦子さん(福島大学)、山下惣一さんとともに考えます。

【講師】

山下 祐介 (首都大学東京准教授・「東北発の震災論」著／ちくま新書)

千葉 悦子 (福島大学教授・「飯館村は負けない」共著／岩波新書)

山下 惣一 (農業・作家)

【お問合せ・資料請求】

●遅筆堂文庫生活者大学校実行委員会事務局

〒999-0121 山形県東置賜郡川西町大字上小松1037-1

川西町フレンドリープラザ内

TEL0238-46-3311 FAX0238-46-3313

E-mail friendlyplaza@gmail.com

★お申し込み方法・カリキュラム・受講料など詳細が決まりましたらお知らせします。はがき又はFAXで住所・氏名・電話番号(FAX番号)をお知らせください。

★これまで受講された方、既に資料請求を行われた方には準備でき次第資料をお届けします。再登録の必要はありません。

主催運営：生活者大学校実行委員会・NPO法人遅筆堂文庫プロジェクト

協賛：山形県川西町 後援：こまつ座

協力：やまがた里の暮らし推進機構